

国際専門家の任命について

平成23年10月28日

東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会

当委員会では、東京電力福島原子力発電所の事故は国内はもとより国外からの注目も高く、当委員会の報告書の作成にあたっては、国内のみならず海外の専門家の知見を活用することが必要と考え、当委員会の諮問に応じて専門家としての個人の立場から当委員会の調査活動に関する助言を行う国際専門家に以下の方々を任命することと致しました。

リチャード A. メザーブ (Richard A. Meserve) カーネギー研究所理事長

1944年生

1999年～2003年 米国原子力規制委員会 (NRC) 委員長

2004年～ IAEA国際原子力安全諮問グループ (INSAG) 議長

アンドレ・クロード・ラコステ (Andre-Claude Lacoste) フランス原子力安全庁 (ASN) 長官

1941年生

2007年 IAEAの総合的規制評価サービス (IRRS) 調査団団長として訪日

2008年～ IAEA安全基準委員会 (CSS) 委員長

ラーシュ・エリック・ホルム (Lars-Erik Holm) スウェーデン保健福祉庁長官

1951年生

2005年～2009年 国際放射線防護委員会 (ICRP) 委員長

なお、上記の他、近隣国からも国際専門家を任命する予定であり、現在、調整中です。

(了)